

の個性を尊重し、実態に即した教育の展開と教育環境の整備充実に努めます。

21世紀に活躍する人材を育成する環境の整備を図るため、計画的な学校施設設備の改修を進めます。

(2)生涯学習・生涯スポーツの充実

長寿化や余暇時間の増加などに伴い、生涯学習・生涯スポーツに対するニーズはますます高まっております、全ての町民が持っている学習する権利（学習権）の尊重を理念に、地域の伝統文化や歴史に学びながら、生涯にわたり豊かな人間性を自ら育む生涯学習環境の向上に努めます。

このため、公民館を中心に、町民の学習・スポーツ活動への意欲を喚起する最新情報の収集、活動ニーズの把握、新たなメニューの開発、質の高い芸術・文化に触れる機会の創出など年代や地域に応じた多様な活動プログラムを提供するほか、自主的な学習活動の活性化、各種協会など町民活動組織への支援に取組みます。

また、施設設備を改修し、学習・スポーツ環境の向上を図り、総合型地域スポーツクラブを中心とした幅広い分野の交流による学習・スポーツ活動の活性化に努めます。

(3)伝統文化の継承・創造

町内には、「伊予神楽・五つ鹿踊り・鬼北文楽」等の無形文化財、「善光寺薬師堂・岩谷遺跡」等の有形

文化財、「明星が丘施設」など多数の文化遺産があり、関係者の熱意により保存伝承されています。これらは、町民の郷土愛や生きがいの醸成、郷土への自信や誇りに結びつくもので、この伝統文化の継承・創造を推進します。また、「等妙寺跡地発掘調査」を推進し、国の史跡指定に向けた調査と保護活動を強化するとともに、特色ある郷土イベントの創造にも取組みます。



等妙寺跡地

(4)地域間交流の促進

地域間交流活動は、民間・行政を問わず、スポーツ、産業、教育などさまざまな分野で活発に行われています。あらゆる分野の、あらゆる「つながり」を活用して、多様な交流活動を展開するとともに、中学生・高校生の海外研修、国際交流員による英会話教室、文化講座の開催など、国際感覚を高める活動にも取組みます。

(5)人権教育・男女共同参画社会の推進

国の法律に基づく、正しい人権意識とお互いを尊重する心を育む学習を通して、あらゆる差別や不合理的な社会矛盾の解消に努め、一人ひとりが個性と能力を発揮することのできる社会の実現を目指します。このため学校や地域における人権教育を中心に、町全体での人権意識の高揚に努めます。また、女性団体活動の支援、リーダー養成、意識啓発により、家庭や地域における男女共同参画の実現に努めます。

5 「自然に優しい、快適で安全な暮らしを守る」

安全な暮らしを守る

都市基盤の整備は、暮らしの利便性を向上させるだけでなく、地域産業の振興や地域内外の交流促進にもつながります。また、災害や事故から町民の生命と財産を守る地域安全対策は、快適で安全な暮らしを支える上で欠かせないものです。

本町では、農業集落排水事業と浄化槽整備事業とともに公共下水道事業（計画）を着実に推進しながら、少子高齢社会に対応する交通環境の充実、高度情報化に向けた情報基盤整備を、国や県と連携して推進します。それと同時に、町民・地域・関係機関・行政が一体となった安全なまちづくりを進

めます。

これらを通じて、自然環境と調和した快適性と利便性、そして安全性を兼ね備えた、地域格差のない住環境の実現を目指します。

(1)都市計画の推進

昭和31年、近永・好藤・泉地区の一部区域を都市計画区域（2,687ha）に設定しています。良好な住環境と環境保全が調和した中核拠点としての都市施設整備が必要で、近永アルコール工場跡地再開発計画との整合性ある都市基盤の拡充に取組みます。

(2)上・下水道の整備

生活水準の向上、自然環境の保全、産業振興などの面から、まちの将来を踏まえ、上水道の完全普及と地域に即した生活排水処理施設の整備を推進します。上水道は施設の整備・改良により、良質で安定した水の供給に取組むとともに、下水道については、町民の理解と協力を得ながら、公共下水道の早期着手、農業集落排水事業と浄化槽整備事業を組み合わせ地域特性に応じた施設整備に取組みます。

(3)交通環境の充実

住環境の向上と地域活性化の重要な基盤となる交通環境の向上を目指し、国道・県道・主要町道を基幹とする町内の道路網体系を構築するため、農道・林道も含めた